

振
先だって開催されたCOP26では気候変動の悪影響を回避するための目標が議論され、地球規模で温暖化対策への取り組みが求められているが、既に、気候変動に伴う豪雨や強風、干ばつ等による損失や損害が世界中で顕著になっている。日本でも、災害が近年、激甚化・頻発化しており、今年も夏の大雨により日本各地で土砂災害などの甚大な被害が発生している。

また、去る10月7日に東京23区で東日本大震災以来10年ぶりに震度5強の地震があり、道路に被害はなかったものの、あらためて今後30年以内で、5年以内に修繕等が必要と確認

の取り組みの加速化・進化を図るため、令和2年12月に閣議決定された「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」により追加的に必要となる事業規模等を定められた

今年7月の大雨で、東名高速が沼津から御殿場の間で通行止めになったが、新東名が整備されていたことにより、交通が確保された。また、中央道では、土石流で通行止め

が、道路の令和4年度予算要求では、「新たな成長推進枠」及び通常とは別枠での事項要求をしている。11月26日に閣議決定された令和3年度補正予算を含め道路の5か年加速化対策の柱の1つとして「災害に強い国土幹線道路ネットワークの構築」がある。

全国の高速道路の整備による経済波及効果は、東名以降2018年までの50年間で約720兆円にのぼり、持続的な成長の支えとなっているが、今後も災害への備えとしての役割、効果に着眼し早期整備を進める必要があると考える。

防災・減災、国土強靱化のために



兵庫県養父市長

広瀬 栄

道路整備促進期成同盟会
全国協議会会長



中山 泰

京都府京丹後市長



齊藤 栄

静岡県熱海市市長

意見交換

閉会の辞



長崎県長崎市長

田上 富久

全国街路事業促進
協議会代表

決議文朗読

決議

ポストコロナ時代の「新たな日常」を実現するとともに、地方創生及び国土強靱化を推進し、ストック効果を早期に発揮させるため、次に掲げる項目を計画的かつ着実に実現すること。

一、ポストコロナの経済的対応及び、このような不安定な時代であればこそ、国土の安全・安心を守るため、防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策など必要な施策については、経済対策に適切に盛り込むとともに、通常予算とは別枠で計上し、計画的に事業執行すべきである。

一、災害への備え及び観光等の経済活動復興のため、人流・物流の活性化に向けた高規格道路のミッシングリンクの解消、四車線化等とダブルネットワークの構築、トンネル等の老朽化対策の推進。

一、国土強靱化の事業計画に基づく道路の橋梁、トンネル等の老朽化対策の推進。

一、指定及び整備推進によるネットワークの強化。

一、トラック、バス、タクシー等の利用者目線の渋滞対策の推進、交通ターミナルの機能強化及び公共交通の維持・支援。

一、高速道路料金の事業者向け割引の継続、SA・PA施設の充実、及び道路行政のデジタル化に合わせた新たな特車通行許可制度の早期実現。

一、地震時の迅速な支援人員派遣及び支援物資搬送の支障とならぬよう無電柱化の推進、道路周辺環境の安全性・安定性の確保。

一、子供達の安全・安心を守るため、通学路等の交通安全対策の強化・推進に必要な予算の別枠での確保。

一、頻発化する大規模自然災害の脅威・危機に即応するための地方整備局等の体制の充実・強化や災害対応に必要な資機材の更なる確保。

これらの項目を踏まえ、道路整備・管理が長期安定的に進められるよう、新たな財源を創設するとともに、令和3年度補正予算及び令和4年度道路関係予算は、所要額を満額確保すること。

令和三年十一月十八日
安全・安心の道づくりを求める全国大会

特別要望活動



中根一幸 衆議院国土交通委員長



鈴木俊一 財務大臣



斎藤嘉隆 参議院国土交通委員長



斉藤鉄夫 国土交通大臣



福田達夫 自由民主党総務会長



磯崎仁彦 内閣官房副長官



高市早苗 自由民主党政務調査会長



山口那津男 公明党代表

年末年始はお出かけ前に渋滞情報のチェックを!

- NEXCO東日本 <http://www.e-nexco.co.jp/>
- NEXCO中日本 <http://www.c-nexco.co.jp/>
- NEXCO西日本 <http://www.w-nexco.co.jp/>
- 首都高速 <http://www.shutoko.jp/>
- 阪神高速 <http://www.hanshin-exp.co.jp/>
- 本四高速 <http://www.jb-honshi.co.jp/>
- 日本道路交通情報センター <http://www.jartic.or.jp/>
- 全国JARTICインフォメーションダイヤル
全国共通ダイヤル/050-3369-6666
全国高速ダイヤル/050-3369-6700
携帯電話短縮ダイヤル/＃8011
北海道地方・札幌方面/050-3369-6601
東北地方・宮城/050-3369-6604
全国・関東甲信越/050-3369-6600
中部地方・愛知/050-3369-6623
近畿地方・大阪/050-3369-6627
中国地方・広島/050-3369-6634
四国地方・香川/050-3369-6637
九州地方・福岡/050-3369-6640

高速道路の主な工事に伴う通行止め・規制情報

- 【工事通行止め】
 - ◇中国自動車道 吹田JCT～中国池田IC
令和4年1月18日(火)1:00～令和4年3月12日(土)5:00
 - ◇神戸淡路鳴門自動車道 鳴門北IC～鳴門IC
令和4年2月21日(月)20:00～令和4年2月22日(火)6:00
- 【リニューアル工事】
 - ◇東海北陸自動車道 岐阜各務原IC～関IC
11月24日(水)6:00～令和5年2月頃